

TS一防草マット

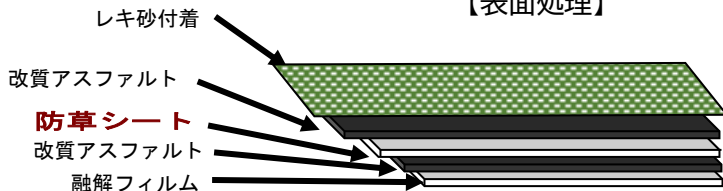
耐候年数20年強の防草シート

ソリッドニューマット

表面レキ砂塗布処理 改質アスファルト+高密度ポリエステル長繊維不織布

構造断面 厚み=4mm 質量=4000g/m²(32kg/巻)

【表面処理】



《特長》

- ※中間層に【基材としてポリエステル長繊維不織布＝防草シート】を入れている。
⇒《貫通抵抗性に非常に優れているので、強雑草の貫通を防ぎます》
- ※優れた遮光性(100%)、遮水性能
⇒《アスファルトシートの優れた特性をそのまま生かし、超長期間の防草効果を獲得しました。》
- ※非常に優れた耐久性・耐候性
⇒《高耐久性アスファルトシートに特殊な処理で塗布したレキ砂が風雨による耐候劣化を防止します。》
- ※優れた柔軟性・施工性
⇒《シートに柔軟性があり地表面によく馴染みます。溶着し易いように裏面フィルムを処理しています。》

施工手順と施工上の注意(詳細は別紙施工手順をご参照下さい)

- 準備工①除草 (雑草を除去して下さい※非常に強力なシートなので伐根までは必要ありません)
②整地 (凹凸が激しい場合は、砂等を投入して均一にして下さい)
- 本施工 ★重ね部の溶着は、カセットガス程度のバーナー炎で十分溶着可能です。
- ③シート敷設 (シートを施工する箇所に敷設し、位置・寸法の確認をします。)
- ④シート溶着処理 (接合ラップ部の剥離紙を剥がしてバーナー炎で炙ります)ピン打設後も可能
※溶着後すぐのシートの剥がし直しは可能ですが、繰り返しの剥がし直し作業は控えて下さい。
- ⑤端部処理及び固定ピン打設(コンクリート部への接合は、プライマー塗布後、バーナー炎で溶着して下さい。
(端部が土の場合固定ピン+ワッシャーを約 50cm ピッチで打設します。))※重ね部はピンのみで打設後溶着します。
- ★詳細は別紙施工方法をご参照して下さい。※法面・平面によって施工方法の詳細が変わる場合がございます。
- ★非常に融解しやすいので、高火力のバーナー炎を使用する場合は炙りすぎに十分ご注意ください。
- ★法面施工で法肩から法尻にかけてシートの下に雨水等が流れ込む現場では排水を考慮の上ご使用下さい。



名称	色	タイプ	規格
ソリッドニューマット	グリーン	片面溶着タイプ	1.05m幅×8m巻(溶接部10cm)
	グレー	表面全面レキ砂タイプ	1.05m幅×8m巻

※施工場所の環境条件によっては、耐候年数を満たさない場合がございます。

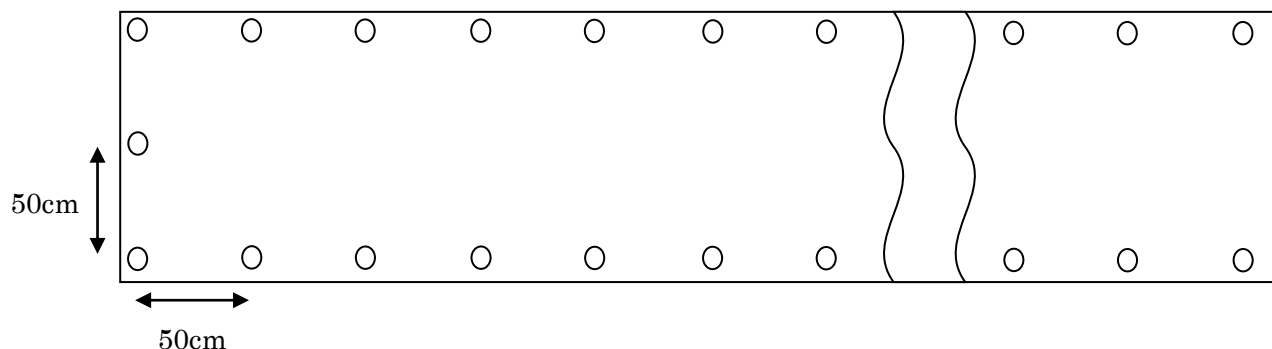
ソリッドニューマット 参考積算例

●1m×100m=100㎡ シート両端ピン固定の場合

※溶着費含まず

	規格	数量	単価	金額
ソリッドニューマット	1m×8m	115 ㎡	2,800	322,000
L型アンカーピン	φ9×L300mm	400 本	120	48,000
マン丸君 JG-80	PE 樹脂 φ80mm	400 枚	34	13,600
シート敷設費	普通作業員	3 人工	25,400	76,200
管理費	土木世話役	0.1 人工	31,000	3,100
合計				462,900

●上記敷設イメージ図



●溶着・端部処理が必要な場合別途計上（100m当たり）

	規格	数量	単価	金額
シート重ね部溶着費	普通作業員	1.2 人工	25,400	30,400
シート端部処理費	普通作業員	1.2 人工	25,400	30,400
プライマー (構造物接着下処理用)	4ℓ缶	0.75 缶	7,500	5,625
プライマー塗布費	普通作業員	1 人工	25,400	30,400

※ 上記は、除草・整地後の参考積算例です。

※ 抜根・除草・施工面の補修費・諸雑費等は含まれておりません。

※ 施工費及び数量は現場状況により変化致します。

※ 労務単価は、令和6年度公共工事設計労務単価（東京都）参照。

※ 消費税は含まれておりません。